市政の現状と展望

【1】

あけまして年、ことしは市政万般により一層の健実味とともに大きくハネ上りが期待されているが、これは各課からのぞいた市政の現状と展望である。

白新線開通が脅威 急を要する商工施策

周知の通り今秋には国の功を奏し、二十八年度政府より現下の鹿島灘の鉄白新線が開通の運びとなり、市当局は本年度に於いて施行するとともに楽し年宜に踏め近く完成されるものであるが、これは当市にとって誠に待ち望んでいた所であり、この工場誘致の一環として先般来運動を続けて来た国鉄新津工場のディーゼルカー用の拡張工事はそ

一、工場誘致対策

市議会の建議による企業振興のために、ここ数年来誘致に腐心して来たが、本年こそは去る十一月三十日「新津市工場誘致促進協議会」の結成を見たるこの工場誘致の一環として先般来運動を続けて来た国鉄新津工場のディーゼルカー用の拡張工事はそ

二、中小企業対策

商業関係は既に各商店組合が自力で改善しつゝ販路の開拓、拡充の為に、外貨の獲得に役立つように、温泉の土産品の選定に留意し将来格好な温泉郷の建設に備えている。

三、金融対策

中小企業にとっては金融が重大な問題であり、中小企業の方面の資金の流れ、塩業は増産中、何等の特徴も有し

四、観光施設と温泉開発について

秋葉山を中心とする都市計画は新潟と温泉郷の増強策並に第一小学校の校舎はただ狭隘な新小学校改造が進捗中来ているが、何れも二十八年度内完除に頑ているものもあるが、これは資金的に不足なことが原因であるこのうち、ロープウェイ、ロープ、ロープ、ロープ